

小学校外国語活動 第5学年カリキュラム

月	単元・指導内容	学習指導要領の内容	時数	重点化の理由	下学年等での既習事項	円滑な接続への留意事項	上学年等での学習事項	備考 ■実践例、◆課題
4	Lesson 1 Hello! いろいろな言葉であいさつしよう (1) 英語での挨拶や自分の名前の言い方に慣れ親しむ。 (2) 世界には様々な挨拶があることを知り、積極的に英語で名前を言って挨拶する。	1 - (1) (2) (3) 2 - (1) (3)	2	外国語や ALT との出会い、児童にストレスを感じさせる場合がある。様々な活動の中で、児童を主役にして心地よく活動できるような状況を構築していく必要がある。		○児童の努力を心から褒め称えることや次の目標を提示してやること が大切である。そのためにも、児童の育ちを促進するための見取りを的確に行う必要がある。	中学校第1学年 Program2 (1)自分や相手の名前の言い方 My Project 1 自己紹介	◆友だちと話したり、人前で発表することに苦手意識をもっている児童が多い。
5	Lesson 2 I'm happy. ジェスチャーをつけてあいさつしよう (1) 感情や様子を表したり尋ねたりする表現に慣れ親しませる。 (2) 表情やジェスチャーなどの大切さを知り、表情やジェスチャーをつけて感情や様子を伝える。 Lesson 3 How many? いろいろなものを数えよう (1) 英語での物の数え方の特色を知り、1～10までの数の言い方に慣れ親しむ。 (2) 数の尋ね方や11～20の数の言い方を知る。	1 - (1) (2) (3) 2 - (2) (3) 1 - (1) (2) (3) 2 - (1)	2	ノンバーバルな活動や体験を通して、言葉の大切さ、ジェスチャーの大切さ、文化の違いなどに気づかせていく必要がある。これらの体験を生かし、児童のコミュニケーション能力の向上に結び付けていく。 数は、たくさんの単語を覚えなければならず、負担感を感じるものである。小学校で耳慣れしておくことが中学校での学習負担感を軽減し、学習意欲の向上が図られる。		○互いの目を見合い、豊かなジェスチャーをまじえて挨拶しようとする児童を目指したい。そのためにも、日頃から何でも言い合え、気持ちや言葉を伝え合える学級を作っていく必要がある。 ○中学校で読みもつづりも覚えるのは大変である。読みについては小学校の時に十分に慣れ親しませたい。 ○児童が1つの単語でも聞き取れた場合には褒め、徐々に聞き取れる量を増やしていくことが大切である。	小学校第6学年 Lesson 2 When is your birthday? 友だちの誕生日を調べよう Lesson 7 「自分の一日を紹介しよう」 1～60までの数の言い方 中学校第1学年 Word Web 1 数の言い方 Power Up Speaking 1 時刻のたずね方と答え方	◆言葉だけで相手に気持ちを伝えようとし、ジェスチャーを苦手とする児童が多い。 ◆話すこと以上に覚えることに苦手意識をもっている児童が多い。
6	(3) 数の尋ね方や11～20の数の言い方に慣れ親しむ。 (4) 積極的に数を数えたり、尋ねたりする。		2					

月	単元・指導内容	学習指導要領の内容	時数	重点化の理由	下学年等での既習事項	円滑な接続への留意事項	上学年等での学習事項	備考 ■実践例, ◆課題
6	Lesson 4 I like apples. 好きなものを伝えよう (1) 日本語と英語の違いに気付き, 好きなものや嫌いなものを表す表現を知る。 (2) 好きなものや嫌いなものを表す表現に慣れ親しむ。 (3) 好きなものを尋ねる表現に慣れ親しむ。	1- (1) (2) (3) 2- (1)	3	生活の中にすっかり溶け込んだバナナなどの外来語に加え, ウサギ等の新しい表現も加えて単語数を増やしていく。「like」の言い方についても親しませ, 中学校1年生の学習へとつなげていく。		○好き嫌いを尋ねたり答えたりする言い方を繰り返し聞いたり言ったりする活動を通して, 表現に慣れ親しませることで, 積極的にコミュニケーションを図ろうとする意識付けを図ることが大切である。	小学校第6学年 Lesson3 I can swim. できることを紹介しよう 中学校第1学年 Program3 (1)自分の好きなことやふだんすることの言い方。 (2)相手の好きなもの, 好きでないものをたずね, それに対して応答する。 My Project 1 自己紹介 Program10 (3)理由のたずね方と答え方	◆初めてのスピーチで自信のない児童が多い。 ■どんな形でも最後までスピーチしたことを褒めて評価する。
7	(4) 積極的に好きなものや嫌いなものを尋ねたり答えたりする。 (5) 自分の好きなものや嫌いなものについて積極的に伝え合おうとする。		2					
8	Lesson 5 What do you like? 友だちにインタビューしよう (1) 日本語と英語の音の違いに気付き, 色や形の言い方に慣れ親しむ。 (2) どのようなものが好きか尋ねる表現に慣れ親しむ。	1- (1) (2) (3) 2- (1) (2)	2	児童にとって, 色を使った活動は取り組みやすいものである。単語そのものの習得というよりは, 自分の好きな色を提示したり話したりすることのほうに重点を置いていく。		○好きなか嫌いなのか, 自分の好みをはっきりと相手に伝えるなど, 自分の意思を明確に相手に伝えられるような体験をさせていくことが大切である。	中学校第1学年 Power Up Speaking4 買い物①	
9	(3) どのようなものが好きか尋ねる表現に慣れ親しむ。 (4) 好きなものについて, 積極的に尋ねたり答えたりしようとする。		2					

月	単元・指導内容	学習指導要領の内容	時数	重点化の理由	下学年等での既習事項	円滑な接続への留意事項	上学年等での学習事項	備考 ■実践例, ◆課題
9	Lesson 6 What do you want? アルファベットをさがそう (1) 身の回りの様々なところにアルファベット大文字が使われていることに気付くとともに、アルファベット大文字とその読み方を知る。 (2) アルファベット大文字とその読み方を一致させるとともに、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 (3) アルファベット大文字とその読み方を一致させるとともに、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。	1- (1) (2) (3) 2- (1) (2)	3	言葉は様々な文化や外国語の影響を受けていることを知らせ、興味を持たせていく。友だちとの活動を通して、外来語と英語の発音の違いにも気づかせていく。	小学校第3学年国語科 「ローマ字」の読みと書き	○コミュニケーションを図るためには、相手に対して敬意を払うことが必要である。特に、児童の発表の際には、聞く側の態度もしっかりと説明し、理解させておくことが必要である。	小学校第6学年 Lesson1 Do you have “a”? アルファベットクイズを作ろう 中学校第1学年 Program1 (1)アルファベットの文字と音の一致	■スピーチを聞く側の態度を養っていく。
10	(4) 積極的に欲しいものを尋ねたり答えたりしようとする。 (5) 積極的にアルファベット大文字を読もうとし、欲しいものを尋ねたり答えたりしようとする。 Lesson 7 What's this? クイズ大会をしよう (1) 様々なものの言い方から、言葉の面白さに気付くとともに、身の回りの話に慣れ親しむ。 (2) あるものが何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。	1- (1) (2) (3) 2- (1)	2 2	What's this? という質問を通して、英語で答えるという活動が中心になる。Chant などの活動形態やブラックボックス、シルエットなどの出題方法を工夫して単語に親しませながらクイズ大会を行い、英語の楽しさを感じさせていく。		○クイズ大会では、たくさんクイズに正解したかどうかではなく、グループでの協力の仕方、全員が参加したかなどを具体的に見取っていく。		■新しい単語を知りたいという意欲的な児童には、電子辞書でその場で答えを示す。

月	単元・指導内容	学習指導要領の内容	時数	重点化の理由	下学年等での既習事項	円滑な接続への留意事項	上学年等での学習事項	備考 ■実践例, ◆課題
2	(2) 丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり, 答えたりする表現に慣れ親しむ。 (3) 積極的に丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり, 答えたりしようとする。 (4) 世界には様々な料理があることを知り, 相手意識をもって丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり答えたりしようとする。	1 - (1) (2) (3) 2 - (1) (2)	3					
3								
	合計		35					